

2019年度 第1回「Salon De 大学コンソーシアム大阪」(9月25日実施)参加者アンケート 集計

※回答数29名(申込者数23大学43名、うち「会員外」7大学7名、参加者数20大学35名、うち「会員外」5大学5名)

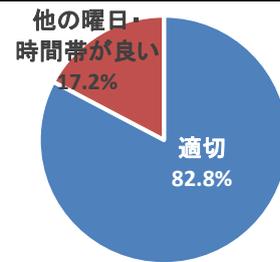
1. 本日の勉強会を知ったきっかけ		
本法人からの案内	10	<p>過去の参加者への案内 6.9%</p> <p>その他 10.3%</p> <p>本法人からの案内 34.5%</p> <p>あさがおML 13.8%</p> <p>本法人HP 6.9%</p> <p>校内の回覧 27.6%</p>
校内の回覧	8	
本法人HP	2	
あさがおML	4	
過去の参加者への案内	2	
その他(↓具体的に)	3	
本法人からの案内、校内の回覧、本法人HP(複数回答)		
合計	29	

2. 本勉強会に参加しようと思った理由(自由記載)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東先生のお話を聞きたかった。 ・ テーマに興味があった。 ・ 大学職員として自己啓発と他大学職員との情報交換のため。 ・ 担任をしている学年にトランスジェンダーの学生がいたため。 ・ 学生から相談を受けたことがあるため。 ・ 以前に事例があり、勉強したいと考えたから。 ・ 窓口業務において非常に重要な対応の一つとなってきた為。 ・ 前任校でTの子に教学部長として対応し、適切な対応が取れず、私も彼(男性のIdentityの子)も傷つきました。勉強したいと思っています。 ・ 一橋大学の件以来、ずっと勉強したかったテーマです。 ・ 勤務大学ではSOGIに関する理解や配慮が進んでおらず、学籍業務の担当者として、他大学の取り組みや世界の動向について、まずは理解を深めたいと思ったからです。 ・ SOGIの理解を深めたかったため。 ・ LGBTQはよく聞き受け入れるという大事さはすこずつわかってきたが、SOGIという概念は聞いたことがなかったので、知りたいと思いました。 ・ 知識理解。 ・ 大学においてジェンダー関連(ダイバーシティ)を担当しているから。 ・ 学生支援・学生相談で役立てたい為。 ・ 本学ではあまりSOGIを巡る取り組みに注力できていないと考えているため。 ・ 大学として取り組むべきことであるが所属大学では何もやっていない。 ・ 勤務先大学でのLGBT学生の対応について考えるため。 ・ 大学での取り組みが必要と感じているため。 ・ 実際の現場のあり方が非常に意識付けされた。 ・ 自分の講義の参考に！ ・ 自身に関連のある内容だと思ったため。 ・ 昨年度も参加させて頂き、ジャンルを問わず様々な学びが得られ満足したため。

3. 内容について満足している(該当する回答を選択)		
そう思う	22	<p>無回答 3.4%</p> <p>どちらかとい とそう思う 20.7%</p> <p>そう思う 75.9%</p>
どちらかという とそう思う	6	
どちらかといえばそう 思わない	0	
そう 思わない	0	
無回答	1	
合計	29	
4. 講師の説明は分かりやすかった(該当する回答を選択)		
そう思う	25	<p>無回答 3.4%</p> <p>どちらかとい とそう思う 10.4%</p> <p>そう思う 86.2%</p>
どちらかという とそう思う	3	
どちらかといえばそう 思わない	0	
そう 思わない	0	
無回答	1	
合計	29	
5. 提示された資料は分かりやすかった(該当する回答を選択)		
そう思う	21	<p>無回答 3.4%</p> <p>どちらかとい とそう思う 20.7%</p> <p>そう思う 72.5%</p> <p>どちらかとい え ば そう 思 わ な い 3.4%</p> <p>そう 思 わ な い 3.4%</p>
どちらかという とそう思う	6	
どちらかといえばそう 思わない	1	
そう 思わない	0	
無回答	1	
合計	29	
6. 配付された資料は分かりやすかった(該当する回答を選択)		
そう思う	18	<p>無回答 3.4%</p> <p>どちらかとい とそう 思 う 31.1%</p> <p>そう 思 う 62.1%</p> <p>どちらかとい え ば そう 思 わ な い 3.4%</p> <p>そう 思 わ な い 3.4%</p>
どちらかという とそう思う	9	
どちらかといえばそう 思わない	1	
そう 思わない	0	
無回答	1	
合計	29	
7. 自分に必要な知識を身につけることができた(該当する回答を選択)		
そう思う	22	<p>無回答 3.4%</p> <p>どちらかとい とそう 思 う 20.7%</p> <p>そう 思 う 75.9%</p>
どちらかという とそう思う	6	
どちらかといえばそう 思わない	0	
そう 思わない	0	
無回答	1	
合計	29	

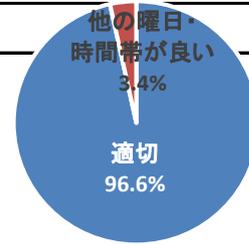
8. 本勉強会の開催曜日・時間帯について

適切	24
他の曜日・時間帯が良い(↓具体的に)	5
・帰りの新幹線がきついです。 ・PM5:00～。 ・開始時間を19時ごろにしてほしい。 ・もう少し早い時間帯が良い。15:00スタートなど。	
合計	29



9. 本勉強会の開催時間(長さ)について

適切	28
他の長さが良い(↓具体的に 分間)	1
・180分間。	
合計	29



10. 本勉強会に参加して良かったと思われる点(自由記載)

- ・ いつも良いピックを提供していただきありがとうございます。
- ・ 夕方からあり、来やすく、知見を高めることができた。
- ・ 大学間で共有できると思った。
- ・ 東先生の魂のこもったお話に引き込まれました。
- ・ LGBTやSOGIについて知識がなかったのでとても良かった。東先生のお話もとても楽しかったです。
- ・ わかりやすかった。新しい知見を得ることができた。
- ・ 本学に持ち帰り、少しでも今回のお話内容が活かせるようにしたいです。
- ・ [LGBT]は言葉として知っていましたが、[LGBTIQ]について知ることができて良かったです。学生と接する、相談を受ける際に、知識として知っているかいないかだけでも大きく違うと感じました。
- ・ 詳しいことが学べたので参考になりました。やはり大学として取り組むべきピックであると改めて思いました。
- ・ 性の多様性等になるとトイレの質問が多いので困るという声を聞いたことがあったので、今日は聞いてよかった。
- ・ 内容としてリアルに感じた。
- ・ 大変詳しく根拠を示してお話くださり参考になります。ありがとうございました。
- ・ 具体的事例と根底の問題が分かった。
- ・ 本や新聞、ニュースでは分からない事例がたくさん分かった。
- ・ 情報を得る事で自分の無知さを知りました。これほど無責任な事はないなど。
- ・ Inclusionの部分を適切に理解することができました。Diversityしかわかっていなかったです。
- ・ 具体的な話、国連の動き。「みんな違ってみんないい」に感じるもやっとしたものがはっきりしました。
- ・ 知識の整理ができた。
- ・ 深い知識を得ることができた。
- ・ 世界の情勢についての知識が得られた。
- ・ 感じていたことがまちがったことではなかったと思えました。

11. 本勉強会をより良いものとするための提案(自由記載)

- ・ メールetc.で広報を頂けるとありがたいです。(今回の参加者に)
- ・ 予め質問をとっておいたことは良かった。指定質問者を決めておいてもよいのでは。
- ・ 班別対抗をして班ごとに発表してもらおう。ランチミーティングなど交流を深める場を持つ。
- ・ 特にありません。

12. 今後、本勉強会で取り上げてほしいテーマ(自由記載)

- ・ 障がい対応(発達障がい者)
- ・ 懲戒を含む学生指導、事件、事故について。
- ・ 学生支援(合理的配慮の具体的な考え方)
- ・ 教学支援に関連するテーマがあれば参加したいです。
- ・ 大学の内部質保証と教学マネジメント。
- ・ 高大連携、地域連携、働き方改革。

13. 上記以外で感想や意見(自由記載)

- ・ 大変有益な機会を賜り、ありがとうございました。(複数回答あり)
- ・ いつも良い勉強会をありがとうございます。今後も期待しています。
- ・ ありがとうございました。力をもらえました。
- ・ 学生からの相談や何かが起こってからではなく、先に動かなければいけないんだということばが、とても胸に残りました。有意義な研修をありがとうございました。学んだことを行動に移していかなければと強く思いました。
- ・ 学生のサポート以前に、自分の意識を変えないといけません。直接学生と接することは少ないのですが、考え続けようと思います。
- ・ LGBTの話は收拾がつかなくなるイメージがあるが、扱いができる。気持ちでどうにかなるものではないことをもっと知りたい。
- ・ 金曜日の午後など参加しやすい時間にして欲しい。
- ・ 6:00に来れるものの、移動時間や業務時間で参加しにくいときもあります。Zoomなど遠隔でも参加できるようになれば良いなと思います。